

国立大学図書館のRDM支援力強化に向けて

(国立大学図書館協会資料委員会オープンサイエンス小委員会 令和4年度活動計画)

背景：2025年までに、機関リポジトリを有するすべての大学は研究データマネジメントに関するガバナンスのあり方について定めたデータポリシーを備える必要（令3 統合イノベーション戦略推進会議）

国立大学図書館が各大学の研究データ管理・公開に実質的に貢献

大学のポリシー策定を支援

例) ポリシー原案起草のための懇談会

例) 未着手大学のための先行事例勉強会

例) 分野別情報交換会（教育系など）

例) ポリシー実効性確保の手法検討会

策定段階等に応じた課題解決を促進

各国立大学のRDMポリシー策定状況、図書館の関与状況、課題等を調査・分析
→国大図協ウェブサイトで公開（9/14）

RDM支援業務の設計と図書館職員による実践

図書館職員のスキル向上

RDM支援活動の事例分析と共有

海外先進大学のRDM支援事例を例として日本国内の大学／図書館への適用・応用方策を探り、国立大学図書館全体で共有

Research Data Alliance編「データ管理で研究者と協力するために：クックブック」掲載事例等を対象とし、海外のRDM支援実務担当者へのインタビューを実施（予定）



専門職種「Data Steward」
(ワーニンゲン大学)

RDMのための標準技術の普及



研究データに適切なメタデータを付して国際流通性を高められるよう、研究者への助言・補助



研究分野ごとの国際標準メタデータ規格の解説文書を日本語化・共有

国立大学図書館協会 資料委員会 オープンサイエンス小委員会

(小委員会)

委員長：引原隆士（京都大学）

京都大学
大阪大学
神戸大学

富山大学
奈良女子大学
大阪教育大学

若手職員によるタスクフォース

東京大学
名古屋大学
京都大学
神戸大学

広島大学
国立民族学博物館

現役の理系出身図書館職員による専門サポートグループ

北海道大学
東北大学
東京大学
東京工業大学

富山大学
名古屋大学
奈良先端科学技術大学院大学
神戸大学

広島大学
愛媛大学
国立情報学研究所

若手職員によるタスクフォース

下城陽介	東京大学
尾城友視	東京大学
直江千寿子	名古屋大学
端場純子	名古屋大学
大前梓	京都大学
佐々木健二	京都大学
坂本拓	国立民族学博物館
花崎佳代子	神戸大学
川村拓郎	広島大学

現役の理系出身図書館職員による専門サポートグループ

山形知実	北海道大学
長谷川啓史	東北大学
中竹聖也	東京大学
辻村大樹	東京大学
木村真帆子	東京大学
石黒敦子	東京大学
丹治有沙	東京大学
山本紗矢香	東京工業大学
中村圭一	東京工業大学

前田隼	国立情報学研究所
三角太郎	富山大学
萩誠一	名古屋大学
端場純子	名古屋大学
澁谷あずさ	奈良先端科学技術大学院大学
下村昌也	神戸大学
佐藤知生	神戸大学
川村拓郎	広島大学
一色剛	愛媛大学

本日の内容

- アンケート調査「研究データのポリシー策定および管理等への図書館の関与について」の分析と今後の取り組みに向けて 下城（東大）
- RDMのための標準技術普及について 直江（名大）

今後の予定

- 図書館総合展（11/14）「学術機関におけるデータキュレーションサービスの検討」（NII主催）出展

参考資料（国大図協ウェブサイト）

- 国立大学図書館がオープンサイエンス推進に果たす役割（関連文献レビュー） 令和4年6月
- 「研究データのポリシー策定および管理等への図書館の関与について」のまとめ 令和4年9月